



2023年2月 診療カレンダー

住所:東京都中央区日本橋大伝馬町13-8
メディカルプライム日本橋小伝馬町3階
TEL:03-3639-3110 FAX:03-3639-3112

2023年3月 診療カレンダー

Calendar for February 2023 with days of the week and dates.

Calendar for March 2023 with days of the week and dates.

花粉症対策はお済みですか? 春はもうすぐ. Includes a QR code and a doctor illustration.

18時最終受付

ホームページ 院長ブログ公開中

「今月の言葉」 備えあれば憂いなし ~『書経』の一節~

診療時間表 (診療時間) showing hours and days for general consultation.

地震を予知することはできるのか?

厳しい寒さが続きますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか? 去る1月19日、地球物理学者の上田誠也先生がご逝去されました...

日本での最近の地震というと阪神・淡路大震災(1995年 M7.3)や東日本大震災(2011年 M9.0)などが記憶に新しいところです。

ところで皆さんは「南海トラフでマグニチュード8-9クラスの大地震が30年間で70-80%程度の発生確率である」という話を耳にしたことがあるかと思ひます。

この地震予測には「時間予測モデル」という方法が使われています。南海トラフに該当する場所では1707年→1854年(150年後)→1946年(100年後)に大地震が起きており...

確率があてにならないという点からすると実は阪神・淡路大震災も熊本地震も大地震の確率は大きくない地域で発生した地震として知られています。

我々の医療の分野ではちょうど3年前に中国で新型コロナウイルス感染症が発生し、その後世界各国に広まりました。その際には日本国内での感染者数の推移がどのようになるのか、誰もが固唾をのんで見守っていたと思います。

日常業務として朝から晩まで頻繁に未来を予測しているといえ、プロの投資家だと思ひます。プロの投資家はたくさんの顧客から資金を集めて桁違いのトレードをしている手前、簡単に負けるわけにはいきません。

地震予知のお話しに戻ると、ある地域における大地震が発生する回数が100年に1回程度ですので、稀にしか起こらないことが地震予知を難しくしている原因と考えます。

地球規模でいうと大きな災害が毎年起こり被害も拡大している印象もあると思ひます。しかし実際には災害による死者は年々減り続けており、経済発展により災害への適切な対応が可能となり、結果的に被害を少なくさせていると言われていいます。

私がクリニックで診療する患者さんの多くは生活習慣病をかかえています。生活習慣病は今体調が悪いわけではなく、将来の病気のリスクを減らすことを目標に治療をしています。